

大平野虹 おほのらの 劇作家、小説家。明治二十二年二月十八日福井縣生
れ、昭和二十九年五月二十日没（八九〇―九五五）。本名規 たかし。筆名たかし
生、たかし生、大平博通、規子、規生等。早稻田大學文科中退。松竹
文藝部部長。

著書 『古今日記文粹』（本名、編、芳賀矢一補、大正元年十月十五日
春陽堂）、『明治聖徳史』（大平博通名、大正元年十一月一日春陽堂
書店）、『現代恩潮若き（男女）手紙』（七版、大正七年五月一日春陽堂書
店）、『大平野虹脚本集』（第一卷―再發行、大正十四年二月十日、
第一卷・一―二十五頁京都・大平野虹脚本集刊行會、青々堂書店發賣）、
『演劇軌線』（昭和六年二月十一―二十日銀座書房）等。

